

令和 6 年度 意見交換会事例集

令和 7 年 3 月

やまぐち食の安心・安全推進協議会

目 次

本事例集の趣旨	 1
意見交換会の種類(例)	 1
意見交換会の開催の流れ(例)	 2
令和6年度の意見交換会（まとめ）	 3
令和6年度の意見交換会（個別事例）	 5

本事例集の趣旨

本事例集は、本協議会が今年度開催した意見交換会の状況を取りまとめたもので、今後の意見交換会開催の参考とすることを目的として作成しています。

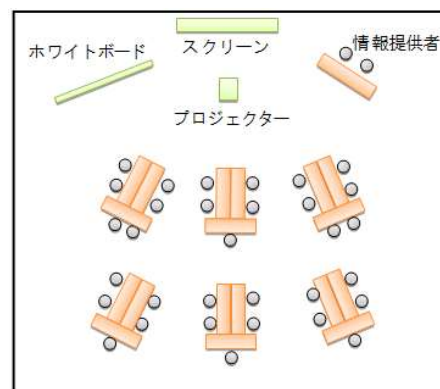
意見交換会の種類（例）

1 ワークショップ形式

参加者は情報提供を受けた後、グループ内で意見交換・討議を行い、その後、グループ発表、全体での意見交換を行い、知識・理解を深める。
(各グループに討議の進行役(ファシリテーター)を配置することが望ましい)

【プログラム例（所要時間：3時間30分）】

開始からの時間	内容
0:00	オリエンテーション・アイスブレイク※
0:15	情報提供（50分程度）
1:05	グループワーク（60分程度） （グループ内で意見交換・討議し、グループの考えや質問を模造紙にまとめる。）
2:05	休憩
2:15	グループ発表（20分程度）
2:35	全体での意見交換（50分程度） （グループ発表の内容及び質問について、情報提供者が回答する。その後、追加質問があれば、参加者が自由に質問する。）
3:25	アンケート記入・閉会



＜会場配置例＞

※アイスブレイク

氷を溶かすように、参加者の緊張感を和らげて、話しやすい雰囲気を作るためなどに行うもので、ゲーム形式など様々な手法がある。

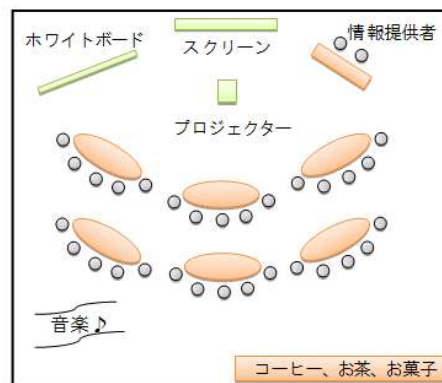
2 サイエンスカフェ及びセミナー形式

気軽な雰囲気の中で、専門家などがなるべく専門用語を使わないで情報提供を行い、参加者は質問カードなどを用いて質問や意見を自由に出し、情報提供者・参加者間で相互に意見交換しながら、知識や視野を広げる。

※参加者が茶菓を喫食しながら行うものをサイエンスカフェ、茶菓の提供を行わないものをセミナー方式とする

【プログラム例（所要時間：2時間）】

開始からの時間	内容
0:00	オリエンテーション
0:10	情報提供（45分程度）
0:55	質問カード記入・休憩
1:10	意見交換（45分程度） （最初に質問カードの内容について情報提供者が回答する。その後、追加質問があれば、参加者が自由に質問する。）
1:55	アンケート記入・閉会



＜サイエンスカフェ会場配置例＞

意見交換会の開催の流れ（例）

◆事前準備

- 開催希望団体は、意見交換会開催希望連絡票（別紙１）を生活衛生課に提出する。
 （・開催希望日の概ね２か月前までに提出すること。
 ・未定の項目は空欄で提出し、必要に応じて生活衛生課に相談する。）
- 生活衛生課は、開催希望団体と日程等を調整し、内容を決定する。
 （参加人数が少ない場合は、参加者の公募を検討する。）
- 開催の３日前までの参加人数がほぼ決定した時点で、開催希望団体は参加人数を生活衛生課に連絡する。
 （ワークショップの場合は、グループワーク班編制表（別紙２）により班編成を行い、ファシリテーターを設置する場合は、選定する。）

◆開催当日

- 開始１時間～１５分前から会場設営を開始する。
 （参加者が多い場合や会場が広い場合などには、マイクを使用することが望ましい。）
- 概ね開始３０分前から参加者の受付を開始する。
 （・ファシリテーターを設置する場合、打ち合わせを実施する。
 ・サイエンスカフェ方式の場合、開始までに参加者に飲み物等の提供を行う。）

◆準備品について

開催当日に、必要に応じて以下の物を準備する。

準備品	数	準備する者
☐ パソコン	１	生活衛生課もしくは開催希望団体
☐ プロジェクター	１	
☐ スクリーン	１	
☐ 延長コード	１	
☐ マイク	２	開催希望団体
☐ ホワイトボード	１	
☐ 配布資料	参加人数分	生活衛生課もしくは開催希望団体
☐ ワークショップの場合		
模造紙	グループ数＋α	生活衛生課もしくは開催希望団体
カラーマジック	グループ数＋α	
大判ポストイット	グループ数＋α	
セロテープ	グループ数＋α	
サインペン	参加人数分	
☐ サイエンスカフェの場合		
茶菓	参加人数分	開催希望団体
質問用紙	参加人数分×３枚程度	生活衛生課もしくは開催希望団体
サインペン	参加人数分	
セロテープ	１	

令和６年度の意見交換会（まとめ）

<令和６年度の開催結果>

意見交換会の開催回数	３６回
参加人数	２,０９４人

<意見交換会一覧>

No	形式	開催日	主催団体	参加人数
1	セミナー	R6. 5. 16	山口県立大学	２０
2		R6. 10. 17		２３
3		R6. 8. 8.	下関保健所、下関市食品衛生協会	２１
4		R6. 8. 23	やまぐち農山漁村女性起業ネットワーク (共催：山口県)	３８
5		R6. 9. 1	山口県栄養士会 (共催：山口県長寿社会課、 山口県訪問介護事業所連絡協議会)	４２
6		R6. 12. 11	山口県地域消費者団体連絡協議会	５２
7		R6. 12. 12		１９
8		R6. 12. 12		３４
9	講習会	R6. 5. 22	(一社)山口県調理師団体連合会	８２
10		R6. 11. 11	(一社)山口県食品衛生協会	５７
11			(公社)日本食品衛生協会 (共催：(一社)山口県食品衛生協会)	３１
12	講義・実習	R6. 5. 30	山口県教育委員会教育委員会 (共催：(公財)山口県学校給食会)	３８
13		R6. 9. 1	山口県栄養士会	３２
14	交流会	R6. 6. 8	生活協同組合コープやまぐち	６１
15				８８

16 ～ 24	体験学習	R6. 7. 3～ 12. 9	(公社)山口県畜産振興協会 (共催：酪農乳業協会、開催校)	8 1 9
25		R6. 11. 10	山口県 PTA 連合会	2 0
26		R6. 11. 16	山口県 PTA 連合会	5 0
27	施設見学	R6. 11. 27	山口県生活衛生課 (共催：食の安心コミュニティ活動リーダー 食の安心モニター)	6
28		R6. 11. 29		9
29		R6. 12. 4		1 7
30	講演会	R6. 7. 17	山口県立大学	2 3
31		R6. 12. 2	山口県消費者団体連絡協議会 (共催：山口県、山口市)	2 3 0
32	協議・会議	R6. 9. 2～ R7. 2. 28	山口県教育委員会	3 8
33		R6. 9. 12	中国四国農政局（事務局）	1 6
34		R6. 12. 12	山口県教育委員会	1 0
35	イベント	R6. 10. 16	生活協同組合コープやまぐち	2 0 0
36	研修会	R6. 11. 20	山口県保育協会 給食委員会	1 8

意見交換会事例

No. 1、2

行事名	食の安心・安全講座
形式	セミナー
開催日時	①令和6年5月16日（木）12:10～12:50 ②令和6年10月17日（木）12:10～12:50
場所	山口県立大学2号館 教室
主催団体	山口県立大学
活動内容	大学祭（6月の水無月祭、11月の華月祭）模擬店出店における食中毒の予防についての講座を、学祭長・副学祭長・学祭実行委員会模擬部署・模擬店出店団体の担当者が受講し、食中毒を防止するために留意すべき点、重要なチェックポイントなどを知ることを目的として開催した。 資料（正しい手洗い方法、地域行事における食品の調理提供に関する衛生管理）をもとに、特に行事の際の食品提供における衛生管理について説明していただいた。また、臨時出店の届出書記入についてもご説明いただいた。説明後には、サークルの個別の相談会で、どのような食材を使用したらいいかなど、具体的な内容まで相談に乗っていただけたため、参加した模擬店出店団体の担当者にとっても、有意義な機会となった。 県の担当者が本学卒業生であったこともあり、学生たちには疑問点を率直に聞いて、活動に繋げるための良い機会となった。
参加人数	①20人 ②23人

行事名	親子で学ぼう！食品衛生教室～ふぐ編～
形式	セミナー
開催日時	令和6年8月8日（木）
場所	下関市立唐戸保健センター栄養指導室
主催団体	下関保健所、下関市食品衛生協会
活動内容	8月の食品衛生月間に小学生を対象とした親子食品衛生教室を開催した。ふぐ処理師に協力を依頼し、ふぐ講座（ふぐの毒性や法律について・下関の魚市場について・流通過程について・ふぐ処理実演）、ふぐの鑑別及びクイズ、手洗い実習、ふぐ加工品の試食等を行った。 ふぐ処理師に協力を依頼したことで、ふぐ講座での話の内容やふぐ処理実演等において、実物を見せながら非常に専門的な内容について伝えることができた。この点において保護者にも大変好評であった。また、手洗実習やクイズについても、手洗の大切さや食品衛生の知識について楽しみながら十分理解してもらえた。
参加人数	21人

行事名	令和6年度やまぐち農山漁村女性起業交流・研修会
形式	セミナー
開催日時	令和6年8月23日（金）
場所	県農林総合技術センター大会議室
主催団体	やまぐち農山漁村女性起業ネットワーク
活動内容	山口県農山漁村女性連携会議の構成団体の一つである「やまぐち農山漁村女性起業ネットワーク」と県との共催により、農山漁村女性起業家及び起業グループ、食品加工に関心のある女性農林漁業者等を対象に交流・研修会を開催した。 〈内 容〉 (1) 講義「HACCPに沿った衛生管理について食品加工の基礎知識」 県生活衛生課食の安心・安全推進班 上原智加主任 (2) 展示「6年度やまぐち農山漁村女性起業統一ブランド認定審査会出品商品」
参加人数	38人

行事名	「嚥下調整食実践」セミナー
形式	セミナー
開催日時	令和6年9月1日（日）
場所	山口県総合保健会館 栄養指導室
主催団体	山口県栄養士会 （共催：山口県長寿社会課、山口県訪問介護事業所連絡協議会）
活動内容	目的 嚥下機能低下による低栄養を予防するため、 嚥下機能別嚥下調整食を安全に調理できるよう 訪問介護員を対象に講演と調理実習を県下3カ所で開催 講義「嚥下量生食のポイントを知り調理技術を身につけよう」 講師：宇部フロンティア大学短期大学部 田辺 のぶか 総菜やレトルト食品を使ったりメイクメニューの実習と試食 指導：山口県栄養士会 会員
参加人数	42人

行事名	巡回講座 サイエンスカフェ
形式	セミナー
開催日時	①令和6年12月11日（水） ②、③令和6年12月12日（木）
場所	①光市総合福祉センター あいぱーく光 ②山口県県政資料館 ③山陽小野田市厚狭地域交流センター
主催団体	山口県地域消費者団体連絡協議会
活動内容	1. 「健康食品、機能性表示食品とは」（60分） 講師：山口県生活衛生課 職員 2. 「健康食品・機能性表示食品について学ぼう」（60分） 講師：（公財）日本健康・栄養食品協会機能性食品部 課長代理 服部 達也氏
参加人数	①52人 ②19人 ③34人

No. 9

行事名	ふぐ処理師準備講習会
形式	講習会
開催日時	令和6年5月22日（水）
場所	山口県総合保健会館
主催団体	（一社）山口県調理団体連合会
活動内容	一般受講者、連合会会員受講者に対してふぐ処理師育成のため講習会を開催。
参加人数	82人

No. 10

行事名	山口県食品衛生推進大会
形式	講演会
開催日時	令和6年11月11日（月）
場所	KDDI 維新ホール
主催団体	（一社）山口県食品衛生協会
活動内容	消費者・営業者を対象とした講演会 「食の安心・安全を守る取り組み ～HACCPと食中毒予防（ノロウイルス）～」をテーマに、食品の安全性と品質を保持するための手法であるHACCPについて、また、この手法を用いて家庭でできる食中毒予防のポイントについて説明。（消費者・営業者間のHACCPの重要性の共有） 併せて、試験的にYouTube配信を実施。
参加人数	57人

No. 11

行事名	HACCPに沿った衛生管理等及び営業許可制度に関する講習会
形式	講演会
開催日時	令和6年11月11日（月）
場所	KDDI 維新ホール
主催団体	（公社）日本食品衛生協会（共催：（一社）山口県食品衛生協会）
活動内容	食品関係営業者向け講演会 食中毒予防を含め食品衛生上の危害の発生を防止するための仕組みであるHACCPについて、その運用のポイントや導入のメリットについて解説。
参加人数	31人

行事名	学校給食衛生管理指導者講習会
形式	講義・実習
開催日時	令和6年5月30日（木）
場所	山口県学校給食会
主催団体	山口県教育委員会（共催：（公財）山口県学校給食会）
活動内容	1 趣旨 衛生管理の指導的立場にある市町教育委員会、公立学校の学校給食関係者、栄養教諭、学校栄養職員等を対象として、食中毒予防対策等の必要な知識、実務的な対策方法を習得させ、衛生管理に関する指導力向上を図ることを目的とする。 2 内容 （1）講義「学校給食における衛生管理について」 講師：山口県教育庁学校安全・体育課 指導主事 （2）講義「事例から学ぶ衛生管理について」 講師：山口県環境生活部生活衛生課 主任技師 （3）講義・実習「食中毒防止の手洗いの重要性について」 講師：（一社）山口県薬剤師会 薬剤師
参加人数	38人

行事名	「食から考える防災～食物アレルギーに配慮した炊き出しの実践」
形式	講義・実習
開催日時	令和6年9月1日（日）
場所	山口県総合保健会館 栄養指導室
主催団体	山口県栄養士会
活動内容	お話：アレルギー児を持つ母親 調理実習：食物アレルギーに配慮した災害時炊き出し訓練 調理実習・アレルギーに配慮した避難所の食事展示方法 炊き出し訓練・試食
参加人数	32人

行事名	コープふれあい米田植え体験交流会
形式	交流会
開催日時	令和6年6月8日（土）
場所	①萩市佐々波 長小野地区 ②山口市仁保 犬鳴公園付近
主催団体	生活協同組合コープやまぐち
活動内容	田植え体験や生産者との交流を通し、地産地消を推進することと、食の安心・安全につなげる
参加人数	①61人 ②88人

行事名	やまぐち畜産ふれあい体験学習会
形式	体験学習
開催日時	令和6年7月3日（水）～12月9日（月）
場所	小学校9校
主催団体	（公社）山口県畜産振興協会（共催：酪農乳業協会、開催校）
活動内容	畜産や畜産物に対する理解・普及啓発を図るため、小学校で「子牛とのふれあい」や「搾乳の模擬体験」、「手づくりバター作り」等に加え、酪農家から牛の飼い方、牛乳を搾るまでの管理について説明を受けた。 牛の心音を聴診器で聴いた児童は、音の大きさに驚いたり、自作のバターが美味しかったとの感想、給食では牛乳をしっかり飲みますという決意表明もあり、食べ物をいただくことの有難味を実感した様子 <参考> 令和3年度 5校 367名、令和4年度 7校 438名 令和5年度 9校 598名、令和6年度 9校 819名
参加人数	819人

No. 25

行事名	子育て親育て研修会
形式	体験学習
開催日時	令和6年11月10日（日）
場所	愛宕コンプレックス
主催団体	山口県PTA連合会
活動内容	山口県養鶏協会に後援いただき、岩国市食生活改善推進員さんを講師にお招きして親子料理教室を行う。
参加人数	20人

No. 26

行事名	ドリームチャレンジャー2024
形式	体験学習
開催日時	令和6年11月16日（土）
場所	国立山口徳地青少年自然の家
主催団体	山口県PTA連合会
活動内容	県内で親子30名を募集し国立山口徳地青少年自然の家の日暮ヶ岳にて登山を行った。提供する昼食を自然体験にふさわしいように竹皮のおにぎりお弁当を準備した。
参加人数	50人

No. 27～29

行事名	食の安心コミュニティ活動リーダー・食の安心モニター合同研修会
形式	施設見学
開催日時	①令和6年11月27日（水） ②令和6年11月29日（金） ③令和6年12月4日（水）
場所	①アルク防府店 ②山口農協直販株式会社 精米センター ③コープやまぐち ここと宇部店
主催団体	山口県生活衛生課 （共催：食の安心コミュニティ活動リーダー、食の安心モニター）
活動内容	目的 食の安心コミュニティ活動リーダー及び食の安心モニターの活動の推進に資するため、食品関連事業者との意見交換を通じて食の安心・安全に向けた取組についての理解を深める。 内容 食品関連事業者から、食の安心・安全に向けた取組について講義を受けた後、スーパーのバックヤードや精米センターの工場ラインを見学させていただいた。その後、質疑応答を行い、より深い知識を得ることができた。
参加人数	①6人 ②9人 ③17人

行事名	やまぐち県政出前トーク 「食の安心・安全」
形式	講演会
開催日時	令和6年7月17日（水）
場所	山口県立大学5号館 C301 教室
主催団体	山口県立大学
活動内容	生協学生委員は、大学生協活動を推進する学生たちである。生協食堂において盛り付けなどのアルバイトをする場合もある。本学の栄養学科学生以外は、食の安心・安全に関する専門的な講義を受けることもないため、基本的な知識を身につけることが必要であると考え、この出前トークを依頼した。 当日は、大学の卒業生でもある環境生活部 生活衛生課 食の安心・安全推進班 山本倫也主任から、食中毒防止のための方策、留意点などについてパワーポイントを用いた解説をしていただいた。 さらに、栄養学科学生には食品衛生監視員の任用資格を取得し、県や国などの衛生監視業務に就く者もあるため、県の食品衛生監視員の仕事についての紹介も併せてお話しいただいた。
参加人数	23人

行事名	50回消費者大会（記念講演）
形式	講演会
開催日時	令和6年12月2日（月）
場所	山口県総合保健会館
主催団体	山口県消費者団体連絡協議会（共催：山口県、山口市）
活動内容	記念講演として、野菜ソムリエ上級プロの西川満希子氏をお招きし、「持続可能な未来のために～ヤサイコトバに秘められたメッセージ」と題し、地産地食やもっと野菜を身近に摂れるよう簡単なレシピや野菜の効能などについて学ぶ事が出来ました。 大会では、JA山口県女性部の協力で、山口県内の各地域から採れた新鮮な野菜を出席者全員にプレゼントしました。
参加人数	230人

行事名	学校給食の衛生管理等に関する調査研究―指導者派遣―
形式	協議・会議
開催日時	令和6年9月2日（月）～令和7年2月28日（金）
場所	防府市立小野学校給食共同調理場、岩国市立麻里布小学校、新下関学校給食センター、萩市立萩東中学校
主催団体	山口県教育委員会
活動内容	1 目的 文部科学省委嘱事業により、「学校給食衛生管理基準」等の趣旨の徹底を図るため、都道府県教育委員会の指導主事、退職栄養教諭・学校栄養職員等を衛生管理に関する指導者として学校給食施設へ派遣し、同基準施行後の状況調査を行うとともに、衛生管理の徹底を図るための改善指導を行うことを目的として実施する。 2 内容 （1）給食調理実施状況立会調査 （関係書類、調理作業等の確認を含む） （2）学校給食の試食 （3）市町教育委員会及び各施設担当者との協議
参加人数	38人

行事名	令和6年度山口県食品表示監視協議会
形式	協議・会議
開催日時	令和6年9月12日（木）
場所	山口地方合同庁舎1号館3階テレビ会議室
主催団体	中国四国農政局（事務局）
活動内容	年1回の開催を基本とし、構成員からの報告及び意見交換を行い構成員が所管する法律等の相互理解を深め、連携強化を図っている。
参加人数	16人

行事名	学校におけるアレルギー疾患対応委員会
形式	協議
開催日時	令和6年12月12日（木）
場所	山口県庁
主催団体	山口県教育委員会
活動内容	1 目的 アレルギーを有する児童生徒が、安全かつ安心して学校生活を送ることができるよう、学校におけるアレルギー疾患の対応体制の充実及び事故防止に寄与することを目的とする。 2 協議内容 （1）緊急時対応事案について （2）ヒヤリハット事例について （3）関係各所へのフィードバックについて （4）学校におけるアレルギー疾患対応マニュアルの見直しについて
参加人数	10人

行事名	山口米食べ比べイベント
形式	イベント
開催日時	令和6年10月16日（水）
場所	コープやまぐち ここといずみ店
主催団体	生活協同組合コープやまぐち（共催：JA山口県）
活動内容	山口米を通して生産者と消費者がつながることを目的に、山口県産米「恋の予感」、「日の光」、「コシヒカリ」の3種類を試食、投票してもらいました。投票参加者にはお米2合プレゼント。
参加人数	200人

行事名	第二回給食委員会
形式	研修会
開催日時	令和6年11月20日（水）
場所	セントコア山口
主催団体	山口県保育協会
活動内容	①山口県保育協会 衛生管理点検表の見直し ②衛生研修会 ホシザキ中国 木戸 光栄 氏
参加人数	18人